

お客様各位

## 事務費改定(現行8%を10%に改定)のお知らせとお願い

拝啓 初春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より宇治市シルバー人材センターの事業運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センターは、急速に進む高齢化社会の中、健康で働く意欲のある高齢者を対象に、長年培った知識や経験を活かして働くことで活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に昭和60年7月25日に設立され、令和3年12月現在、約530名の会員が宇治市内の環境美化・施設管理・家事援助等、幅広い分野において地域社会の活性化等に貢献する一方、高齢者が社会の一員として働くことで自身の生きがいと健康をもたらし、健康寿命を延ばすことにより介護予防、医療費の軽減等に寄与していると考えております。これは、お客様のご理解とご協力があったることと、センター会員・役職員一同、感謝をいたしております。書面にて失礼と存じますが、重ねてお礼申し上げます。

さて、設立から36年を迎え、社会経済環境も大きく変わる中、当センターを巡る状況も益々厳しくなってきました。配分金(賃金に相当するもの)振込に関する手数料の有料化や各種経費の上昇とシステム導入等に伴う新たな経費の増加、更には築後68年を経過し、狭隘で老朽化が激しい事務所建物の問題もあり、持続可能なセンター運営を考えた時、収入の確保が喫緊の課題となっております。

当センターの収入は、国・府・市からの補助金収入、会員から徴収する会費収入、お客様から頂く事務費収入の三本柱で成り立っており、昨今の情勢から今後の補助金の増加は難しく、また、会費についても他シルバーの状況から引上げる状況にないこと等を考慮し、理事会において事務費の改定について協議を重ねてまいりました。

協議の結果、シルバーを巡る財政状況、京都府内では21センターのうち18センターが10%以上であること、現在の事務費は17年間据え置かれていること等を鑑み、現行8%の事務費を10%に令和4年4月就業分から改定させていただくことになりました。

事務費の改定は誠に心苦しい限りではありますが、センターの支出経費を見直した結果も踏まえ、今後の当センターの持続的な発展と財政基盤の確立・安定化のためには止むを得ないと判断したところであり、事務費の改定についてお客様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

令和4年1月

(公社)宇治市シルバー人材センター  
理事長 山本 哲治